

「暮らし」分野

政策  
6

ふれあいと親しみのある魅力あふれる県づくり

人口減少、高齢化等の進行によるまちなかのにぎわい低下や遊休不動産の増加などにより、地域のコミュニティの維持・形成が課題となっています。

また、人口減少が進む中において、他市町村やNPO等様々な主体と連携しながら市町村が自立した行政運営を行えるよう、広域自治体として、特に条件不利地域等の小規模自治体への手厚い支援が求められています。

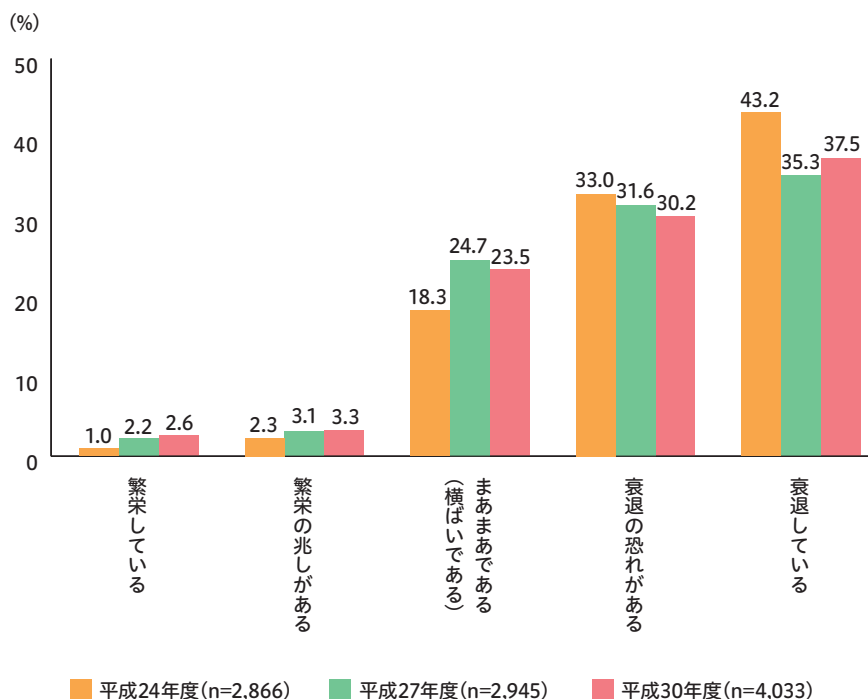
複雑化・多様化する地域課題を解決し、魅力ある地域づくりを進めるためには、住民主役のまちづくりを進める必要があります。そのため、行政・企業・NPO法人など多様な主体が参画・連携して地域づくりを推進していく必要があります。

加えて、全ての県民の生涯にわたる心豊かな暮らしを実現するため、県民一人一人の主体的で積極的な文化活動やスポーツ活動を促進していく必要があります。



声楽アンサンブルコンテスト全国大会

商店街の最近の景況(経年変化)



出典：中小企業庁「平成30年度商店街実態調査」

## 施策

## 1

## にぎわいと魅力あるまちづくりの推進

歩いて暮らせるまちづくりの取組等の推進を図り、まちなかや商店街の魅力向上とにぎわいの創出を図っていきます。



## 【主な取組】

## ①持続可能な、歩いて暮らせるまちづくりに関する取組

福島県商業まちづくり推進条例に基づき、市町村との役割分担の下、小売商業施設の適正な配置を図るとともに、まちなかの魅力向上やにぎわい創出の取組など、「歩いて暮らせるまちづくり」の取組の推進を図ります。

## ②中心市街地・商店街の活性化に関する取組

リノベーションによる遊休不動産の再生・活用の取組や、市町村が行う市街地再開発事業及び優良建築物等整備事業を支援し、雇用創出とエリアの価値向上につなげ、まちなかの活性化を図ります。

## ③都市の緑化に関する取組

都市公園の整備及び風致地区の保全などにより、都市の緑化を推進します。

## 施策

## 2

## 住民が主役となる地域づくり

行政・企業・NPO法人等との協働や市町村・民間団体等の自主的な活動を支援し、住民が主体となる地域づくりを推進していきます。



## 【主な取組】

## ①NPOによる地域課題解決に関する取組

行政・企業・NPO法人等が協働して、お互いの強みをいかながら地域課題解決に取り組みます。

## ②住民主体の地域づくり活動を支援し、地域の活性化を図っていく取組

住民主体の魅力ある地域づくりを推進するため、市町村や民間団体等の自主的な活動を支援します。また、地域資源をいかしたまちづくり、地域づくりを進めます。

## ③NPOの運営基盤支援に関する取組

ふくしま地域活動団体サポートセンターを通じて、NPOの安定的な運営基盤の確立に向けた支援を行います。

## 施策

## 3

## 効果的・効率的な行政の推進

市町村への支援や地方分権の推進、デジタル変革の推進などにより、効果的・効率的な行政の推進を図っていきます。



## 【主な取組】

## ①市町村への支援などに関する取組

イコールパートナーとしての立場から、常に市町村と情報を共有し、課題を的確に把握しながら、必要な支援を行います。また、小規模自治体が自立した行政運営を行っていただけるよう、市町村の実情に応じた支援を行います。

## ②地方分権の推進に関する取組

市町村の実情を踏まえながら、県から市町村に対する権限移譲を推進します。また、国から地方への権限と財源の移譲や国の法令による義務付けの更なる見直しなどについて、国への働きかけを行います。

## ③地域のデジタル変革（DX）の推進に関する取組

県民の暮らしや仕事など地域社会を対象とした「地域のデジタル変革（DX）」を推進し、企業、農業者等の経営の効率化、競争力の強化等、新しい価値の創出を図るとともに、市町村によるスマートシティの取組の支援等を行います。

施策

4

生涯の学び、文化・芸術に親しむ環境づくり

県民が生涯を通じて学び、文化・芸術等に触れて親しむ機会を創出することにより、本県の更なる文化力・地域力の向上を目指します。



【主な取組】

①社会教育施設等の利活用の促進に関する取組（再掲）

県立図書館、県立美術館、県立博物館、文化財センター白河館、県文化センター、アクアマリンふくしま、東日本大震災・原子力災害伝承館、環境創造センター交流棟コミュニティ福島において、常設展、企画展、教育普及事業などの充実を図ります。

②生涯学習の機会提供に関する取組（再掲）

県の施設、公民館、大学等高等教育機関などにおいて、様々な講座やセミナーを開催し、県民に対してライフステージに応じた生涯学習の機会を提供します。また、市町村などと連携して生涯学習の機会の情報提供を行います。

③声楽アンサンブルコンテスト全国大会に関する取組

声楽アンサンブルコンテスト全国大会を開催し、広域的な文化の交流を推進します。

④文化芸術の鑑賞・発表・参加に関する取組

文化芸術の鑑賞と文化活動の発表・参加の機会を提供します。

施策

5

ふくしまのスポーツの推進

県民の運動習慣の定着や競技力の向上などを通じて、本県スポーツの振興を推進していきます。



【主な取組】

①生涯スポーツの推進に関する取組

総合型地域スポーツクラブなどとの連携を図りながら、あらゆる世代の県民が、自身のライフステージに応じて、身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを進めます。

②競技スポーツの推進に関する取組

本県スポーツの競技力の強化に向けて、競技団体を通じ、選手の競技活動を支援します。

③障がい者スポーツの推進に関する取組

障がい者の特性に応じてスポーツに参加することができるよう、総合体育大会や各種スポーツ教室を開催するなど、スポーツを通じた社会参加の促進に努めます。

④オリンピック・パラリンピックのレガシーに関する取組

オリンピック・パラリンピックのレガシーを継承し、地域における県民のスポーツ活動の更なる普及・推進を図るため、地域の活動拠点である総合型地域スポーツクラブやスポーツボランティアの取組などを支援します。





喜多方レトロ横丁（喜多方市）の様子



NPOと企業の協働により製作した製品



第74回国民体育大会福島県選手団



車いすバスケットボールの体験



県営あづま球場でオリンピック野球・ソフトボール競技が開催



## 基本指標（成果指標）

### < 政策 6 >

#### ふれあいと親しみのある魅力あふれる県づくり

文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していると回答した県民の割合（鑑賞を含む）（意識調査）	< 現況値 > < 目標値 >	31.7% ※速報値 ↑ <b>52.0%</b> 以上	(R3 年度) (R12 年度)
---	--------------------	---------------------------------	---------------------

### < 施策 >

#### にぎわいと魅力あるまちづくりの推進

市街地内の都市計画道路（幹線道路）の整備延長	< 現況値 > < 目標値 >	334.8km ↑ <b>344.6</b> km	(R2 年度) (R12 年度)
来街者による賑わいが維持できていると回答した商店街の割合	< 現況値 > < 目標値 >	22.4% ↑ <b>33.6%</b>	(H30 年度) (R12 年度)

#### 住民が主役となる地域づくり

NPO やボランティアと県内自治体等との協働事業件数	< 現況値 > < 目標値 >	471 件 ↑ <b>561</b> 件	(R2 年度) (R12 年度)
地域創生総合支援事業（サポート事業）のうち「一般枠」の採択件数	< 現況値 > < 目標値 >	1,661 件 ↑ <b>2,786</b> 件	(R3 年度) (R12 年度)

#### 生涯の学び、文化・芸術に親しむ環境づくり

県立美術館の入館者数	< 現況値 > < 目標値 >	11,915 人 ↑ <b>100,000</b> 人	(R2 年度) (R12 年度)
県立博物館の入館者数	< 現況値 > < 目標値 >	65,632 人 ↑ <b>129,000</b> 人	(R2 年度) (R12 年度)
県文化財センター白河館の入館者数	< 現況値 > < 目標値 >	11,249 人 ↑ <b>30,000</b> 人	(R2 年度) (R12 年度)
市町村生涯学習講座受講者数（人口千人当たり）	< 現況値 > < 目標値 >	214 人 ↑ <b>750</b> 人	(R2 年度) (R12 年度)

#### ふくしまのスポーツの推進

成人の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率（再掲）	< 現況値 > < 目標値 >	49.9% ↑ <b>65.0%</b>	(R 元年度) (R12 年度)
プロスポーツチームのホーム公式戦平均入場者数	< 現況値 > < 目標値 >	2,433 人 ↑ <b>8,600</b> 人	(R2 年度) (R12 年度)

## 補完指標

(指標名)	(現況値)		(目標値)	
◆「ふれあいと親しみのある魅力あふれる県づくり」関連				
・今住んでいる地域が住みやすいと回答した県民の割合 (意識調査)	R3 年度	70.4% ※速報値	R12 年度	85.0% 以上
◆「にぎわいと魅力あるまちづくりの推進」関連				
・まちなかの魅力や賑わい創出にかかる計画の策定に 取り組む市町村数	R3 年度	16 市町村	R12 年度	20 市町村
・一人あたりの都市公園面積	R 元年度	14.2㎡	R12 年度	15.2㎡
◆「住民が主役となる地域づくり」関連				
・住民や NPO などによる地域活動に積極的に参加して いると回答した県民の割合 (意識調査)	R3 年度	16.7% ※速報値	R12 年度	28.0% 以上
◆「効果的・効率的な行政の推進」関連				
・市町村への移譲権限数	R3 年度	1,756 件	R12 年度	1,927 件
・スマートシティに取り組む市町村数	R3 年度	1 市町村	R12 年度	13 市町村
・地域の DX による新しい価値の創出数		—	R12 年度	65 件
◆「生涯の学び、文化・芸術に親しむ環境づくり」関連				
・福島県芸術祭参加行事数	R2 年度	38 件	R12 年度	135 件
◆「ふくしまのスポーツの推進」関連				
・全国大会等で上位入賞する競技者数	R2 年度	個人:50 人 団体:9 団体	R12 年度	個人:145 人 団体:40 団体
・国民体育大会天皇杯順位	R 元年度	383.5 点 39 位	R12 年度	480 点以上 20 位台後半
・障がい者スポーツ教室・大会参加者数	R2 年度	402 人	R12 年度	6,600 人
・総合型地域スポーツクラブ事業への参加者数		—	R12 年度	112,000 人
・プロスポーツに対するふるさと納税件数	R3 年	40 件	R12 年	133 件